

1 調査の概要

- (1)実施期間 : ①令和5年7月7日(金)~7月18日(火)まで ②令和5年12月14日(木)~12月25日(月)まで
- (2)調査対象 : 武蔵村山市立第三小学校 保護者(301名)
- (3)調査内容 : 学校経営方針にある4つの教育課題に関する質問紙調査(4選択方式)  
「A大変あてはまる」「Bあてはまる」「Cあまりあてはまらない」「Dあてはまらない」の4段階で回答し、回答不能の場合は、「E分からない」で回答
- (4)今年度調査の特徴
  - ・「健やかな体の育成」に関する設問を感染症対策の設問から学校保健活動や健康課題の周知についての設問に変更した。(設問9)
  - ・7月(グラフ①)と12月(グラフ②)の年2回調査を行い、年度内比較を実施する。
  - ・昨年同様、ウェブシステムによる回答を中心とし、紙媒体による回答も可能とした。



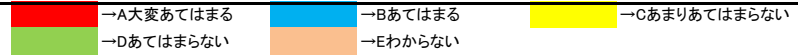
2 調査結果を踏まえた次年度に向けての改善内容

- <調査結果から見えてくる主な現状>
- ・学校からの情報発信は肯定的に捉えているが、学力向上や豊かな心の育成に関する項目では、「わからない」の回答が多い。
  - ・ゼロカーボンシティチャレンジ校として、地域の商業施設や農園等、地域の人材を活用した授業を各学年で実施した結果、本校の環境教育の取組に高い理解を得ることができた。
  - ・ICT機器の活用については高い理解を得ているが、より一層基礎学力の定着に向けた取り組みが必要である。
  - ・保護者や地域と協働して児童の健全育成を図る活動には高い理解を得ている。一方で、活動内容の見直しを求める意見もある。
- <次年度に向けての方向性>
- 確かな学力の定着や豊かな心の育成に向けた取組を充実させ、情報発信の更なる工夫を行う。
  - ICT機器の活用をより一層進めるとともに、確かな学力の定着に結び付けより効果的な活用方法を追究していく。
  - 全ての教育活動において、組織的な対応や取組を強化し、研修等を通じて教職員の資質の向上を図る。
  - 保護者や地域との連携を強化し、児童の健全育成に努める。活動内容を精選し、児童ために必要な活動の充実を図る。

3 各質問項目における調査結果

※①調査: 回答率55.0% ②調査: 回答率50.8%

※評価基準 : 「A大変あてはまる」「Bあてはまる」と回答した割合が80%以上を「高い理解をいただいている」、60%以上80%未満を「概ね理解をいただいている」、60%未満を「課題として捉える」と設定



質問項目	調査結果 (②調査)	保護者からの主な意見	評価
(1) 朝の時間を活用した朝学習や家庭学習等において、eライブラリ等を活用したドリル学習を継続的に実施し、基礎学力の定着に努めている。【確かな学力の育成】	<p>②調査結果: 9.2%, 34.6%, 22.2%, 9.8%, 24.2%</p> <p>①調査結果: 7.9%, 31.5%, 17.6%, 12.1%, 30.9%</p>	<p>上段: 回答結果 下段: 保護者からの主な意見</p> <p>②調査で「A大変あてはまる」、「Bあてはまる」と回答をした割合は43.8%で、①調査より4.4ポイント増加しました。また、②調査で「Cあまりあてはまらない」、「Dあてはまらない」と回答をした割合は32.0%で、①調査より2.3ポイント増加しました。②調査で「E分からない」と回答した割合は24.2%で、①調査より6.7ポイント減少しました。</p> <p>・宿題等をタブレットを活用して提出するなど、活用を早急に進めてほしい。 ・子供が学校からタブレットを持ち帰り、以前よりスムーズに操作しているところをみて、意欲が伸びていると感じる。 ・音読や学習への毎日の取組は、クラスでの日々の習慣、友達との競争意欲が活かされている気がする。 ・宿題をしっかりと出してほしい。</p>	課題
(2) 多様な読書活動(朝読書・読書時間・読み聞かせ等)を行い、各教科の授業で話し合い活動や書く活動を充実させるなど、児童の思考力や表現力、想像力等を育成するように努めている。【豊かな心の育成】	<p>②調査結果: 12.4%, 48.4%, 18.3%, 3.9%, 17.0%</p> <p>①調査結果: 11.5%, 49.7%, 13.9%, 6.7%, 18.2%</p>	<p>上段: 回答結果 下段: 保護者からの主な意見</p> <p>②調査で「A大変あてはまる」、「Bあてはまる」と回答をした割合は60.8%で、①調査より0.4ポイント減少しました。また、②調査で「Cあまりあてはまらない」、「Dあてはまらない」と回答をした割合は22.2%で、①調査より1.6ポイント増加しました。②調査で「E分からない」と回答した割合は17.0%で、①調査より1.2ポイント減少しました。</p> <p>・以前行っていた、有志の保護者による読み聞かせがまた出来たらいいと思う。 ・子供たちは、イベント事の授業には熱心だが、普通の授業への意欲がないように見える。底上げを期待している。 ・読書等の感性を育む時間をより多く持ってほしい。</p>	概ね理解
(3) ICT機器等(児童用タブレットや教員提示用スクリーン等)を効果的に活用し、児童が学習活動に主体的に学ぶよう努めている。【確かな学力の育成】	<p>②調査結果: 18.3%, 52.3%, 11.1%, 5.2%, 13.1%</p> <p>①調査結果: 15.2%, 44.8%, 14.5%, 6.1%, 19.4%</p>	<p>上段: 回答結果 下段: 保護者からの主な意見</p> <p>②調査で「A大変あてはまる」、「Bあてはまる」と回答をした割合は70.6%で、①調査より10.6ポイント増加しました。また、②調査で「Cあまりあてはまらない」、「Dあてはまらない」と回答をした割合は16.3%で、①調査より4.3ポイント減少しました。②調査で「E分からない」と回答した割合は13.1%で、①調査より6.3ポイント減少しました。</p> <p>・先生がスクリーンに示しながら説明していて、子供たちもより意欲的に授業に参加しているように見えた。IoT機器を利用することで、授業内容がよりイメージしやすく、理解しやすくなった。 ・パソコンの利用は、これから中学や高校に繋げていく観点から積極的に利用してほしい。 ・パソコンで調べ物にしても漢字が読めないのが、動画コンテンツありきの情報収集となってしまうのが現状である。</p>	概ね理解
(4) 授業中において、話し方や聴き方、返事の仕方、姿勢など、学習規律が保たれている。【確かな学力の育成】	<p>②調査結果: 5.2%, 45.1%, 17.0%, 12.4%, 20.3%</p> <p>①調査結果: 8.5%, 51.5%, 13.3%, 6.7%, 20.0%</p>	<p>上段: 回答結果 下段: 保護者からの主な意見</p> <p>②調査で「A大変あてはまる」、「Bあてはまる」と回答をした割合は50.3%で、①調査より9.7ポイント減少しました。また、②調査で「Cあまりあてはまらない」、「Dあてはまらない」と回答をした割合は29.4%で、①調査より9.4ポイント増加しました。②調査で「E分からない」と回答した割合は20.3%で、①調査より0.3ポイント増加しました。</p> <p>・授業態度や友達への態度があまり良くないようで、学校は正しい指導ができていないように感じる。 ・子供たちの話を聞いても、集中して勉強や活動に取り組める環境ではないように思う。さらなる向上を目指してほしい。</p>	課題
(5) 道徳科の授業において、児童同士で話し合いの場を設定するなど、自己の考えが深まるような指導の工夫を図っている。【豊かな心の育成】	<p>②調査結果: 15.7%, 44.4%, 9.2%, 5.2%, 25.5%</p> <p>①調査結果: 13.9%, 41.8%, 7.3%, 4.8%, 32.1%</p>	<p>上段: 回答結果 下段: 保護者からの主な意見</p> <p>②調査で「A大変あてはまる」、「Bあてはまる」と回答をした割合は60.1%で、①調査より4.4ポイント増加しました。また、②調査で「Cあまりあてはまらない」、「Dあてはまらない」と回答をした割合は14.4%で、①調査より2.3ポイント増加しました。②調査で「E分からない」と回答した割合は25.5%で、①調査より6.6ポイント減少しました。</p> <p>・道徳や規律を教える難しさを感じている。 ・子供のことを好きでいてくれて、いろんな姿勢で導いてくださる先生方がいらっしゃる学校を望みたい。 ・SNSでの誹謗中傷などの社会問題についても、子供たちに知ってもらい、考えてもらうような授業を取り入れてほしい。</p>	概ね理解

<p>(6) 「きまりを守ること」の意義について理解を深める指導や教職員が率先して挨拶するなど、挨拶する習慣の定着に努めている。【豊かな心の育成】</p> <p>② 17.6%, 49.0%, 15.0%, 4.6%, 13.7%</p> <p>① 18.8%, 51.5%, 8.5%, 3.6%, 17.6%</p>	<p>上段: 回答結果 下段: 保護者からの主な意見</p> <p>②調査で「A大変あてはまる」、「Bあてはまる」と回答をした割合は66.6%で、①調査より3.7ポイント減少しました。また、②調査で「Cあまりあてはまらない」、「Dあてはまらない」と回答をした割合は19.6%で、①調査より7.5ポイント増加しました。②調査で「E分からない」と回答した割合は13.7%で、①調査より3.9ポイント減少しました。</p> <p>・学校全体的に、挨拶はあまり重要視していないように感じる。 ・校長先生が率先して雨の日も校門前に立って朝の挨拶を行っている。 ・挨拶できる子が少ない。元気な挨拶ができるよう指導してほしい。</p> <p>概ね理解</p>
<p>(7) 児童への敬称を付けた呼名や明るいあいさつ、教室の掲示物など児童一人一人を大切にされた教育活動を実践するとともに、いじめや不登校の未然防止・早期発見に努めている。【豊かな心の育成】</p> <p>② 17.0%, 41.8%, 12.4%, 9.2%, 19.6%</p> <p>① 17.6%, 47.3%, 10.9%, 5.5%, 18.8%</p>	<p>上段: 回答結果 下段: 保護者からの主な意見</p> <p>②調査で「A大変あてはまる」、「Bあてはまる」と回答をした割合は58.8%で、①調査より6.1ポイント減少しました。また、②調査で「Cあまりあてはまらない」、「Dあてはまらない」と回答をした割合は21.6%で、①調査より5.2ポイント増加しました。②調査で「E分からない」と回答した割合は19.6%で、①調査より0.8ポイント増加しました。</p> <p>・いじめや不登校を未然に防ぐのは難しいように思う。学校と家庭の連携が大事だと思う。 ・子供たち一人一人の性格や特性をしっかりとみて、丁寧にご指導いただいていると感謝する。 ・子供の成長過程に応じて、先生方が真摯に向き合ってくれていると感じ感謝している。 ・いじめに対して学校はどのような対応をしたか、保護者に明確に説明してほしい。</p> <p>課題</p>
<p>(8) 体育の時間や体育的活動(丘の上スポーツタイム等)の充実を図るなど、児童の体力向上に努めている。【健やかな体の育成】</p> <p>② 24.8%, 44.4%, 13.1%, 3.9%, 13.7%</p> <p>① 30.9%, 49.1%, 6.1%, 3.0%, 10.9%</p>	<p>上段: 回答結果 下段: 保護者からの主な意見</p> <p>②調査で「A大変あてはまる」、「Bあてはまる」と回答をした割合は69.2%で、①調査より10.8ポイント減少しました。また、②調査で「Cあまりあてはまらない」、「Dあてはまらない」と回答をした割合は17.0%で、①調査より7.9ポイント増加しました。②調査で「E分からない」と回答した割合は13.7%で、①調査より2.8ポイント増加しました。</p> <p>・丘の上スポーツタイムは、毎回違う種目で楽しく友達とできるので、満足感が高い。</p> <p>概ね理解</p>
<p>(9) 生活リズムチェック等を通して、児童の健康課題の把握に努めるとともに、保健だより等を通じて、学校保健活動や健康課題の周知に努めている。【健やかな体の育成】</p> <p>② 19.0%, 58.2%, 9.2%, 2.6%, 11.1%</p> <p>① 27.3%, 53.9%, 5.5%, 4.2%, 9.1%</p>	<p>上段: 回答結果 下段: 保護者からの主な意見</p> <p>②調査で「A大変あてはまる」、「Bあてはまる」と回答をした割合は77.2%で、①調査より4.0ポイント減少しました。また、②調査で「Cあまりあてはまらない」、「Dあてはまらない」と回答をした割合は11.8%で、①調査より2.1ポイント増加しました。②調査で「E分からない」と回答した割合は11.1%で、①調査より2.0ポイント増加しました。</p> <p>・生活リズムチェックの結果をみて、どのような生活リズムが心身ともに良いか悪いかを学校で話し合ってみたらどうか。 ・ハンカチや折り紙を持ってこない子が多い。</p> <p>概ね理解</p>
<p>(10) 地域の商業施設や農園等、地域の人材を活用した学習活動を推進するとともに、ゼロカーボンシティチャレンジ校として、環境教育に取り組んでいる。【特色ある学校づくり】</p> <p>② 27.5%, 45.1%, 7.2%, 3.3%, 17.0%</p> <p>① 15.8%, 40.6%, 7.3%, 3.0%, 33.3%</p>	<p>上段: 回答結果 下段: 保護者からの主な意見</p> <p>②調査で「A大変あてはまる」、「Bあてはまる」と回答をした割合は72.6%で、①調査より16.2ポイント増加しました。また、②調査で「Cあまりあてはまらない」、「Dあてはまらない」と回答をした割合は10.5%で、①調査より0.2ポイント増加しました。②調査で「E分からない」と回答した割合は17.0%で、①調査より16.3ポイント減少しました。</p> <p>・イオンモールを活用したフリーマーケット等の学習は、とても良い経験になったと思う。今後も地域資源を活用した学習機会を設定してほしい。</p> <p>概ね理解</p>
<p>(11) 学校運営連絡協議会を中心に、PTAや青少対、グリーンサポーターなど、保護者・地域と協働した活動を通じ、児童の健全育成を図っている。【特色ある学校づくり】</p> <p>② 26.8%, 49.0%, 9.2%, 5.2%, 9.8%</p> <p>① 26.7%, 48.5%, 6.7%, 4.2%, 13.9%</p>	<p>上段: 回答結果 下段: 保護者からの主な意見</p> <p>②調査で「A大変あてはまる」、「Bあてはまる」と回答をした割合は75.8%で、①調査より0.6ポイント増加しました。また、②調査で「Cあまりあてはまらない」、「Dあてはまらない」と回答をした割合は14.4%で、①調査より3.5ポイント増加しました。②調査で「E分からない」と回答した割合は9.8%で、①調査より4.1ポイント減少しました。</p> <p>・グリーンサポーター等のイベントの質がとても良く、子供たちも楽しんでいる。全校児童が体感できるよ！行事ばかりだった。 ・PTA活動(子供会)や青少対活動の見直しが必要。今の時代に合ったスタイルに変えていく必要がある。</p> <p>概ね理解</p>
<p>(12) 連絡メールやホームページ、学校公式ツイッター等で教育活動の様子を伝えるなど、積極的な情報発信に努めている。【特色ある学校づくり】</p> <p>② 38.6%, 44.4%, 5.2%, 3.3%, 8.5%</p> <p>① 37.0%, 43.6%, 9.1%, 2.4%, 7.9%</p>	<p>上段: 回答結果 下段: 保護者からの主な意見</p> <p>②調査で「A大変あてはまる」、「Bあてはまる」と回答をした割合は83.0%で、①より2.4ポイント増加しました。また、②調査で「Cあまりあてはまらない」、「Dあてはまらない」と回答をした割合は8.5%で、①調査より3.0ポイント減少しました。②調査で「E分からない」と回答した割合は8.5%で、①調査より0.6ポイント増加しました。</p> <p>・X(旧ツイッター)の更新が毎日あって、毎日学校公開に行っているような気分を味わえる。 ・いつも学校公式Xを楽しみにしている。更新頻度が高く、ほぼリアルタイムで学校の様子が変わり、ありがたい。 ・メールでの発信は、こまめに届いてよいと思うが、もう少し短い文章でもよいと思う。</p> <p>高い理解</p>